



稻田市長に答申書を手渡す松村会長（右）

市営バスでは、現状の厳しい経営環境を受け、今後の事業経営のあり方や新たな運営形態も視野に入れた検討が必要であることから、小松島市運輸事業経営審議会を平成22年10月に設置。



同審議会は、10回にわたる審議を経て今回の答申となりました。今後は、この答申をもとに基本計画の策定を進めていきます。

『小松島市営バス事業のあり方について』の答申書が提出される

小松島市運輸事業経営審議会（松村豊大会長）が8月25日、小松島市営バス事業のあり方についての審議結果を、稻田市長に答申しました。

- 坂田ミノリさん（103歳）
 - 増田フシ子さん（103歳）
 - 原ミチエさん（103歳）
 - 橋本政子さん（102歳）
 - 白藤キクさん（102歳）
 - 今治トシエさん（101歳）
 - 野口チエ子さん（101歳）
 - 佐野ハジメさん（101歳）
 - 中川シゲリさん（101歳）
 - 森ツタエさん（101歳）
 - 船越ヤスエさん（101歳）
 - 齋藤ヒサノさん（101歳）
- （年齢は9月19日現在）



稻田市長から祝い状を受け取る坂田ミノリさん

女性消防団員 全国大会出場

8/26

10月19日に横浜市で開催される第20回全国女性消防操法大会に出場する本市女性消防団員が、8月26日、全国大会出場の報告に市役所を訪れ、大会での活躍を誓いました。

消防操法大会とは、消防ポンプの操作の速さと正確さを競う大会で、女性消防隊の全国大会は2年に1度開催されています。同大会にむけて隊員らは、春先から週2回、勤務後に1時間ほど厳しい訓練を重ねています。

9/10

いざという時の心肺蘇生法 実技講習会を開催

市内のショッピングセンターで徳島赤十字病院が、市民の方を対象にした救急看護認定看護師による心肺蘇生法の実技講習会を9月10日に開催しました。

当日は同看護師のほかに市消防職員も参加し、119番通報体験なども実施。講習会の参加者は説明を熱心に聞き入り、AED（自動体外式除細動器）の操作や人形を使った実技などに緊張の面持ちで取り組んでいました。



実技を教わる参加者たち

9/19

いつまでもお元気で 敬老の日に稻田市長らが慶祝訪問

市では、今年101歳以上で「敬老の日」を迎えた方々を対象に、多年にわたり社会の発展に貢献してきたことなどへの感謝の気持ちを込めて慶祝訪問を行っています。

「敬老の日」の9月19日、今年も稻田市長らが101歳以上の方々を慶祝訪問し、祝い状や記念品を贈り、長寿を祝いました。市内で今年めでたく101歳以上を迎える、『広報こまつしま』に掲載を了承されたのは次の方々です。

※この記事の編集は、インターンシップ（学生が在学中に一定期間、企業や官公庁で就業体験する制度のこと。）により小松島市役所で職場体験をされた樺原翔一さん（徳島大学3年）、野々宮ひでみさん（四国大学3年）、山内初穂さん（四国大学3年）たちによるものです。

市営バスでは、現状の厳しい経営環境を受け、今後の事業経営のあり方や新たな運営形態も視野に入れた検討が必要であることから、小松島市運輸事業経営審議会を平成22年10月に設置。

同審議会は、10回にわたる審議を経て今回の答申となりました。今後は、この答申をもとに基本計画の策定を進めていきます。

市営バスでは、現状の厳しい経営環境を受け、今後の事業経営のあり方や新たな運営形態も視野に入れた検討が必要であることから、小松島市運輸事業経営審議会を平成22年10月に設置。

